

# 野菜の展望

前年は天候に大きく影響された年でした。今年度は台風21・22号の襲来があるまではどちらかと言えば豊作傾向での推移となりました。しかし台風での長雨・日照不足・塩害・強風の影響から、国内各産地は大きな打撃を受け、被害回復には産地によっては取り返しのつかない被害を受けた所も有り、今後に関しても厳しい見通しの品目もあります。

葉茎菜類の白菜は、茨城産他の入荷となり、石川産は中旬で終了です。キャベツは愛知・茨城産中心に、安定した出回りとなります。葱は石川産結束品主体に大分産の入荷で、バラ物では埼玉・群馬産等の入荷となります。レタスは兵庫産中心に香川・静岡・長崎産の出回りです。ほうれん草は福岡・静岡産主体に、群馬・岐阜産の入荷となります。

根菜類の蓮根は石川産が前日掘りをスタートしたことで増量が見込まれ、他に茨城産も加わり、日々安定した入荷量が期待できます。大根は千葉産中心の入荷となりますが、台風被害によりかなり少なく、秀品率低く、太物は極端に少ない見込みです。人参は愛知産中心の入荷となりますが、台風被害から平年より少ない見込みです。

果菜類の胡瓜は高知・愛知産主体に平年並みの入荷が予想されますが、石川産については終盤を迎えます。トマトについても石川産は終盤となりますが、愛知・岐阜産へと中心産地が移行し、中下旬より増量が見込まれます。冬至に需要が高まる南瓜は石川・鹿児島産中心に、メキシコ産の輸入物の入荷で、国内産はやや小玉傾向となります。

柚子は高知・徳島産中心ですが、台風21号の被害により昨年から半減となる見込みです。冬至需要には石川・愛媛産等も加えての対応となります。きのこ類では石川産椎茸を中心にえのき・ナメコやぶなしめじ等が最需要期を迎えて、生産体制もフル稼働となり、量販対応可能になると思われます。石川産の原木椎茸「のとてまり」は12月19日（火）が初売りの予定です。石川産のせりは生産者が3名であるため、熊本・大分・高知・宮城等の県外産で、年末需要に対応してまいります。

土物類の馬鈴薯は北海道・長崎産の入荷です。北海道産の出荷量は下方修正となり、若干不安定な入荷が予想されます。長崎産は前年並みの入荷見込みです。玉葱は北海道産の入荷となりますが、年末需要に向け徐々に上げ相場になる見込みです。ごぼうは青森産中心にやや太物寄りの入荷です。長芋は北海道・青森と両産地共に新物となりますが、概ね平年作と見られます。

12月はお歳暮・クリスマスなど最需要期を迎え、集荷には万全を期して参りますので販売拡大にご協力をお願い申し上げます。

《野菜第三部部長 杉本智則》

# 果実の展望

あわただしい師走に入り、年末贈答の最需要期を迎える時期となりました。

みかんは裏年で、入荷量は昨年より3~4割減と予想されます。食味については10月の秋雨により、酸味切れのよいみかんとなっております。肥大状況については2L・Lサイズ中心の出荷です。このことから、今年は福岡産(マイルド)・長崎産(味ロマン)などの、高糖度商品の割合は少なくなると思われます。尚、早生種から普通種への切り替わりについては、主力産地の長崎・福岡産ともに10日頃となる予定です。

りんごは長野・山形・青森からの出回りで、前年よりも数量減となる見込みです。

苺は愛知・九州地区より、栃乙女・章姫・紅ほっぺ・さちのか・あまおう・さがほのか等の各品種の入荷があり、今後の天候の影響にもよりますが中旬より順調な入荷見通しです。

柿は福岡産(JA筑前あさくら・JAにじ)主体で、L中心の小玉傾向が予想されます。中旬から下旬にかけては冷蔵富有柿に切り替わり、平年並みの入荷量となる見込みです。

干し柿は石川産中心の入荷で、JA志賀のころ柿は前年並みの入荷見込みです。富山産についても同じく前年並みの入荷となる予想です。

メロンについては静岡産が前年よりも出荷量は減少すると見られ、高知・九州地区については前年並みの入荷となる見込みです。

輸入果実のバナナはフィリピン産中心に南米産の入荷で、各産地ともに順調な入荷となります。オレンジはオーストラリア産バレンシア、及びカリフォルニア産ネーブルの販売です。オーストラリア産バレンシアは88玉中心ですが、カリフォルニア産ネーブルは徐々に大玉中心になります。年内の販売についてはオーストラリア産が中心で、年明けからはカリフォルニア産に切り替わります。グレープフルーツはフロリダ・メキシコ・イスラエル産の入荷で、フロリダ産についてはハリケーンの影響で、入荷は前年より少ないですが、イスラエル・メキシコ産は安定した入荷が見込まれます。レモンはカリフォルニア産の入荷となります。パインはゴールデン・スウィーティオともに順調な入荷が見込まれます。その他、イスラエル産スウィーティー、メキシコ産ハネジュウメロン、カリフォルニア産レッドグローブ・シードレスブドウ・オロブロンコ・メローゴールド・カクテルフルーツ、チリ産チェリー、メキシコ産アボカド、ブラジル産マンゴー等の入荷も見込まれています。

本年も一年間の締めくくりの月となりましたが、何卒宜しくお願い申し上げます。

《常務取締役(野菜本部長) 大西 信哉》